



伝統のデカンショ/民謡踊り 第76回観一祭にて(令和6年9月7日)

観音寺  
第一高校

# 同窓会報



令和6年度

立川市 観音寺第一高等学校  
同窓会

## ご挨拶



同窓会会長 大久保 健二  
(観一41年卒)

同窓生のみならず、いつも同窓会活動を支えていただきありがとうございます。昨年はやっとコロナが明け、久しぶりに日常が戻ってきた年となりました。そのようななか、支部総会が各地で復活し同窓生同士の懇親の場も増えてきました。また本部の各種事業も予定どおり進めることができました。これも皆様方の温かいご支援の賜物であり深く感謝申し上げます。振り返りますと二十五年余り前、初めて会員の皆様から年千円の会費をいただき、母校や後輩への支援として会員の交流を図ることが始まりました。以来順調に活動を続け、節目となる三度の周年事業、百、百十、百二十周年も皆様のご協力により無事実施することができました。その間も節約に努め、毎年の支援事業を進めてまいりましたが、諸物価高騰の影響



校長 小山 圭二  
(観一58年卒)

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご支援、ご協力をいただいたこと、厚くお礼申し上げます。今年度は、全日制課程二百十四名、定時制課程十名の新入生を迎え、全校では全日制課程六百二十四名、定時制課程三十七名計六百六十一名の観一学生によりスタートしました。今年度の全日制課程入学生には、県教委が「せとうち留学」と呼んでいる県外から入学した九名が含まれています。この「せとうち留学」はすべての公立高校三十校で実施していますが、本校は「せとうち留学」で入学した生徒数が県内で一番多く、これも県立高校で唯一のスーパーサイエンスハイスクール指定校であることも大きな理由の一つであろうと考えております。今年度もコロナ禍以前のように、五月に

もあり昨今では支援を減らさざるを得ない状況となってきました。そこで昨年やむを得ずご無理をお願いし、会費を二千円に増額させていただきました。倍額ということもあり正直大変心配していましたが、三千五百名余りの皆様にお納めいただき、またご寄付も沢山頂戴することができました。

母校や後輩を思う皆様の熱いお気持ちに、この場をお借りし厚くお礼申し上げます。おかげをもちまして、昨年度は育英基金を大幅に積み増すことができましたし、今

年度の予算においては支給対象者を四名増の十名まで戻すことができました。また、部活動やスーパーサイエンスハイスクール海外研修への支援にも増額した予算を組むことができました。今後も節約に努めながら、母校や後輩達への支援に力を注いでまいりたいと思っておりますので、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後に、母校の発展と同窓生皆様のご健勝ご多幸をお祈りし挨拶といたします。

は体育祭、六月には県総体、七月には芸術鑑賞や加藤杯、九月には観一祭などの行事も滞りなく行われました。この後も、十月には普通科二年生の修学旅行、十一月には理数科二年生のアメリカへの海外科学体験研修など、準備を進めているところです。

今年三月における進学状況は、過年度生を含め、国公立大学に百四名、私立大学にのべ三百八十三名が合格しました。国公立大学の合格者百名以上という一つの目標は達成できましたが、これで満足するのではなく、これからもしっかりと進路指導を行い、生徒の進路実現に努めてまいります。

一方、部活動につきましても運動部では、県大会を勝ち上がり四国大会に、陸上部、柔道部、アーチェリー部が出場し、陸上部女子棒高跳とアーチェリー部男子団体及び男子個人で優勝いたしました。インターハイには、陸上部、アーチェリー部が出場しました。また、学芸部では、全国高等学校総合文化祭に、コーラス部、邦楽部が、また、放送部は県大会を勝ち上がり、NHK杯全国高校放送コンテストに出場しました。

母校での校長としての勤務も三年目となり、最終年となりました。これからも観一生の確かな学力と心豊かであってほしい心身の育成、探究心をもって「学び続ける人」の育成に尽力してまいります。引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

文化勲章受章によせて



京都大学名誉教授 玉尾 皓平 (観一36年卒)

昨春秋、図らずも、国内最高の荣誉である文化勲章受章の栄に浴しましたところ、地元観音寺をはじめ多くの方々から温かいご祝詞を賜り、誠にありがたく心より厚く御礼申し上げます。事の始まりは、昨年十月五日の文部科学省からの電話でした。いきなり、「この秋、文化勲章を差し上げようということになっていますが、お受けいただけますでしょうか。」とお話で、びっくり仰天しつつも、気を取り直して、「この上ない最高の荣誉、謹んでお受けいたします。」とお答えしました。十月二十一日の報道解禁と同時に新聞、テレビ等で報道されると、お祝いメールが分刻みで総数約二五〇件、祝電は二二〇件ほど届き、文化勲章の威力を実感した次第です。そして、十一月三日、文化の日、皇居での親授式で、天皇陛下から直々に文化勲章を授かるという、おそらく人生で最後の身に余る最高の荣誉に浴することができました。(親授式と勲章つけた写真)

私たちの取り組んできた「有機合成化学、有機金属化学」の研究を高く評価いただいたことは素直にうれしく、仲間と喜びを分かち合いたいと思います。そして、これまでご指導いただいた先生方、共に研究を楽しんでくれた学生さんを始めとする多くの方々のご貢献、ご支援とご理解の賜物と心より感謝し篤く御礼申し上げます。マスコミ報道によりまずと、文化勲章受章は香川県出身者で初とのこと、驚愕するとともに、身の引き締まる思いです。観音寺市庁舎に祝いの懸垂幕が懸けられたとの知らせを受け、急遽、十一月二十四日に佐伯明浩市長を敬訪問し、お礼申し上げました。その折には、観一高同窓会会長の久保健二様はじめ、一ノ谷小学校、三豊中学校、観一高の同級生20名ほどを含む多くの方々を祝っていた、いただきました。郷里の皆さん、ありがとうございます！さて、私たち観一12回生、昭和36年卒業の同窓会「36さぶろく会」は「友は人生の宝物」を合言葉に深い絆で結ばれています。今年五月十八日には第十回「36会」同窓会総会が観音寺で開かれ、同級生約五〇〇名のうち六十六名が参加、何と、八十歳を超えて十数%もの同級生が元気に参加、実にうれしい再会でした。世話人の「36会」本部の石川義行会長、元会長らの役員のご尽力に感謝です。筆者の所属している「36会」関東支部からの参加者は総会前日に母校に出向き、六十数年前の思い出に浸っていると、何と小山圭二校長とばったり出会うという幸運に恵まれました(写真)。この石碑には校歌に謳われた三つの高潔な校訓「我らに燃ゆる望みあり、我らに高き矜持あり、我らに重き使命あり」が刻まれています。筆者は、

この三つの校訓は心に留めるべき生涯の宝物として、殊のほか大切にしてきました。母校観一高はスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されており、その活動を通じて、二〇一四年度以降、毎年、理化学研究所に見学に来られるなど、交流の機会をいただいています。生徒達には、「化学への誘い、化学が主役：元素資源問題は次代を担う若い皆さんに託されています」などのメッセージと共に、観一高の高潔な「三つの校訓」を心に刻み大切にしよう伝えていきます。化学・科学技術分野に進む子供たちが一人でも増えること、そして、将来、観一高卒業生の中から「香川県で二人目の文化勲章受章者」が生まれることに期待して。観一高のますますのご発展とともに、観一高同窓会メンバーのご健勝をお祈り申し上げます。



観一高36会 関東支部メンバーと小山校長 (2024年5月17日 観一高校訓碑前)



文化勲章の親授式で天皇陛下から勲章を受ける玉尾皓平さん=2023年11月3日午前、宮殿・松の間(四国新聞に掲載された親授式の様子)

略歴

- 一九六一年 観音寺第一高等学校卒業
- 一九六五年 京都大学工学部合成化学科 卒業
- 一九九三年 京都大学工学部助手、助教 授を経て京都大学化学研究所 教授
- 二〇〇〇年 京都大学化学研究所長
- 二〇〇五年 観音寺市名誉市民、京都大学名誉教授
- 二〇〇五年 理化学研究所、基幹研究所 長など
- 二〇一一年 文化功労者顕彰
- 二〇一六年 公益財団法人豊田理化学研究所所長(二〇二四年六月 まで)
- 二〇一六年 瑞宝重光章受章
- 二〇二三年 文化勲章受章



令和5年度 事業報告

1 会議の開催

第一回理事会

令和五年四月九日(日) 十四時

観音寺第一高等学校百周年記念館

(1) 令和四年度事業報告、決算報告について

(2) 部活動振興奨励費について

(3) 令和五年度事業計画案、予算案について

(4) 令和五年度同窓会総会について

(5) 会則および細則の改正について

(6) その他

令和五年度幹事会について

支部総会について

第一回幹事会

令和五年四月二十三日(日) 十四時

観音寺第一高等学校百周年記念館

(1) 令和四年度事業報告、決算報告について

(2) 部活動振興奨励費について

(3) 令和五年度事業計画案、予算案及び年会費について

(4) 令和五年度同窓会総会について

(5) 同窓会会則の改正について

(6) 役員改選・新理事の選出について

(7) その他

第二回理事会

令和五年五月十四日(日) 十五時

観音寺第一高等学校百周年記念館

(1) 会長・副会長・監査の推薦並びに

(2) 事務局長・事務局次長・会計の選出について

(3) その他

総会 令和五年五月二十八日(日) 十四時

観音寺グランドホテル

在校生に対する育英事業

奨学金 120,000円 六名

学校・生徒への援助事業

部活動振興奨励費 700,000円

SSHアメリカリサーチ補助 100,000円

年費の徴収

6,572,379円(三月三十一日現在)

同窓会報の発行

令和五年十月一日発行 20,511部発送

資料館・先輩文庫の整備事業

ホームページの管理・運営

卒業生住所調査 令和六年三月実施

その他

支部総会

(豊浜・岡山・財田・善通寺・仁尾・丸亀・豊中・高松 観音寺・大野原・京阪神・詫間・東京・県庁観一)

令和5年度 収支決算報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 収入の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 繰越金, 会費, 振込手数料合計, 雑収入, 合計.

3. 収支決算

Table with 3 columns: 収入決算額, 支出決算額, 差引残高. Values: 8,416,124, 4,847,973, 3,568,151.

年度末残高 3,568,151円 (百十四銀行)

4. 積立基金

Table with 2 columns: 基金名, 金額. Rows include 観音寺信用金庫, ゆうちょ銀行, ゆうちょ銀行.

2. 支出の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 会議費, 広報費, 調査費, 振興奨励費, 育英基金繰出, 旅費, 事務費, 同窓会報等委託料・輸送費, 慶弔費, 雑費, 予備費, 合計.

5. 令和4年度香川県立観音寺第一高等学校同窓会育英基金

Table with 4 columns: 項目, 決算額, 摘要. Rows include 繰越金, 今年度繰入金, 利息, 合計. Includes sub-table for 収入の部 and 支出の部.

年度末残高 845,126円 (百十四銀行)

監査報告

関係諸帳簿について、監査の結果、正当と認めます。

令和6年4月4日

監査 石川義昭, 監査 真鍋茂明, 監査 西原加根

同窓会役員

※幹事に変更がある場合は、届出書の提出をお願いします

Large table listing members and officers. Columns include 会長, 副会長, 顧問, 支部理事, 支部幹事, 年次理事, 年次幹事. Lists names and graduation years.

# 支部だより

## 東京支部

令和五年度の東京支部総会・懇親会は、四年ぶりにホテル雅叙園東京にて開催いたしました。直前に玉尾東京支部前会長の文化勲章受章、しかも香川県人初との嬉しいニュースに、先生の特別講演もあり、お祝いムードの総会でした。参加者は二百二名、満席でした。令和六年度は、十一月三十日(土)に同ホテルで開催いたします。

支部会長 青山 秀彦(観一47年卒)  
幹事長 久保 和美(観一47年卒)



## 京阪神支部

令和五年度京阪神支部総会は、十一月十一日(土)「都ホテル尼崎」にて開催しました。

総会では、新しい試みとして、観音寺市の御協力を得て、「ふるさと納税で街の魅力を発信」と題する講演会を開催し、百名を超える会員の参加をいただきました。

きました。

今年の総会は、十一月九日(土)大阪市西区「北京料理 徐園」にて開催予定です。同窓会誌「巨龍二八号」は九月末に発刊予定です。

支部会長 小山 正辰(観一46年卒)  
幹事長 藤田 修一(観一40年卒)

## 岡山支部

令和六年度岡山支部総会は、六月三十日岡山駅近くのホテルで本部から大久保同窓会長、小山校長らの来賓を含め二十九名が出席。講演会に耳を傾け、懇親会では全員参加のゲームも盛りだくさんでした。支部恒例の史跡巡りは、三月に桜と石垣が名所の津山城跡へ行きました。

支部会長 尾崎 美樹(観一55年卒)  
事務局長 小出 博(観一43年卒)

## 松山支部

令和六年度の松山支部総会は十一月二十九日(金)道後友輪壮での開催を予定しています。昨年はコロナウイルスの再拡大の為に中止になりましたが今年度は特別講演として愛媛香川県人会でも弾き語りをして好評を得た香川光男氏(観一49年卒)に演奏をお願いしています。久しぶりの開催なので皆様の参加を楽しみにしています。

事務局 宮本 成雄(観一49年卒)

## 高松支部

今年も高松支部は支部総会を10月に開催します。

日時 二〇二四年十月五日(土)16時開会

場所 JRホテルクレメント高松  
(高松市浜ノ町一)

会費 男性九千円、女性八千円  
申し込みは高松支部の事務局へ電話ください、申込書を送ります。

高松支部、事務局 (株)合田工務店、管理部中村あて〇八七・八六一・九二五五  
お住まいの地域にこだわっておりません、同窓生なら大歓迎です。  
支部長 合田 耕三(観一46年卒)

## 坂出支部

コロナより休止していた支部活動ですが、昨年の秋から再開しました。疎遠になっていく会員の募集と親睦を目的に、まず坂出名産の「小原紅早生」のミカン狩り、春は市内川津にあるしだれ桜のお花見、夏には食事会を実施しました。十月二日(水)には手打ちうどんの実習を行いながら、色々出ている今後の行事予定について会員皆さんで話し合うこととしています。

支部長 合田 耕三(観一41年卒)

## 丸亀支部

四年ぶりの三豊・観一丸亀支部同窓会を、令和五年九月十六日(土)、オークラホテル丸亀にて開催しました。同総会本部から大久保会長、川崎副会長、真鍋事務局次長、学校から小山村長を来賓としてお迎えし、会員は十名が参加しました。総会に続く懇親会では、コロナ禍を乗り越えての再会に話が弾み、楽しく有意義な時間を過ごしました。

なお、今年度はコロナの感染状況等を鑑みて開催を見送りました。次年度は、

九月二十日(土)に開催する予定です。

## 善通寺支部

令和六年観一同窓会善通寺支部総会を七月七日に旧善通寺借行社にて開催しました。本部より大久保会長、菅副会長、真鍋事務局次長、母校より小山村長先生の御臨席を賜りました。挨拶、総会の後会員による発表及び講話を、「健康体操」を北野善志子氏が、「歯の健康に関する話」を歯科医師の長田みゆき氏が行いました。その後昼食会を行い母校と同窓会の話し合いが楽しく行われました。

支部長 佐竹 貢(観一32年卒)

## 観音寺支部

令和六年度は新しい副支部長、事務局員を迎え、支部だより34号の発行、支部総会・懇親会の準備等、今まで通りの活動が滞りなく行っています。また、平成九年発足以来、会費は一軒当たり三百円でしたが、納入数減や物価高騰の為五百円への値上げを賛同いただきました。会の運営に有効活用していきたいと思えます。

支部長 平口 照明(観一49年卒)  
事務局長 富田 真弓(観一46年卒)

## 仁尾支部

令和六年度支部総会 七月二十七日(土)朝日亭(三野町)会員二十二名参加  
総会時の講演 演題「NHKカメラマン辞めて、生コン屋やつてる男の話」

講師 大成生コン(株)代表取締役 三宅淳也氏 水中カメラマンとして取材

した映像を映しながら、地球温暖化などの問題に言及しました。懇親会では、旧交を温めました。  
支部長 西山 正広(観一44年卒)

## 豊浜支部

四月十四日(日)に本部役員様。会員合わせて約七十名の参加を得て、豊浜支部総会を開催しました。

ご講演講師には豊浜町ご出身の先輩で、歌人の山本益子先生をお招きし、短歌についての心に残るお話を聞くことができました。参加記念品は昨年引き続き豊浜産のいちごです。終始和やかな雰囲気にも包まれていました。

支部長 大廣 早苗(観一42年卒)  
事務局長 田中 英昭(観一45年卒)

## 大野原支部

令和五年度大野原支部は十月二十九日(日)四年振りの総会を開催しました。恒例の講演会は、「温故知新」に習い「ナカノ・フエイってだれ?」と題する演目で山下淳二様(17回卒)のお話を聴講しました。本総会では役員等の一部交代並びに会員名簿の改定(八五〇名が登録)を決め、引き続き懇親会では、ご出席を賜った母校小山村長、大久保会長、藤村副会長らと交え、久しぶりの交流が深められた。

支部会長 篠原 公七(観一42年卒)  
事務局長 加地 浩幸(観一61年卒)

## 豊中支部

令和六年度の支部総会は、三野町朝日亭において四月二十七日(土)に開催



祝 令和4年秋の叙勲

(追記)

旭日双光章

矢野 晃代

瑞宝小綬章

(観一41年卒)

(観音寺市)

川江 征生

(観一36年卒)

(高松市)

瑞宝単光章

豊田 喜平

(観一41年卒)

(観音寺市)

祝 令和5年春の叙勲

(追記)

瑞宝小綬章

岡部 健

(観一46年卒)

(三豊市)

旭日中綬章

石川 豊

(観一35年卒)

(観音寺市)

横田 賢二

(観一46年卒)

(高松市)

瑞宝小綬章

渡邊 究

(観一46年卒)

(三豊市)

今田 安彦

(観一41年卒)

(丸亀市)

旭日双光章

石川 孝司

(観一38年卒)

(高松市)

祝 令和5年秋の叙勲

旭日重光章

浜田 恵造

(観一46年卒)

(高松市)

瑞宝双光章

野田 政文

(観一41年卒)

(観音寺市)

高城 宗幸

(観一46年卒)

(観音寺市)

瑞宝小綬章

森安 正行

(観一43年卒)

(三豊市)

宇草 茂

(観一45年卒)

(三豊市)

宮本 恵百

(観一41年卒)

(高松市)

(敬称略)

※本欄は、同窓会事務局で把握したものを掲載しております。もし、記載漏れがある場合は同窓会事務局までお知らせください。

されました。来賓に小山校長、大久保

会長、藤村副会長、藤川事務局長をお

迎えし、会員四十五名の出席を得て、

近況報告などで旧交を温めることがで

きました。今後は、参加者増に向けて企

画に工夫を凝らしたいと考えています。

支部長 真鍋 茂明(観一44年卒)

事務局長 三野 彰(観一41年卒)

詫間支部

令和六年度役員会 十月実施予定

令和六年度支部総会 十一月実施予定

会 長 松田 行弘(観一50年卒)

事務局長 横山 和季(観一51年卒)

財田支部

コロナ後、財田でも昨年から支部総

会を開催しています。昨年は財田移住

者の橋本純子氏に「財田移住者の思い」

を講演していただきました。役員や世

話人の熱心な勧誘により参加者も多

く、大変好評な支部総会が開催できま

した。本年度も昨年同様十一月開催を

目指して計画を進めています。なお、

支部役員は昨年と変わりありません。

支部長 木下 政晴(観一43年卒)

県庁観一会

令和五年十一月一日(水)、高松市内

にて、令和元年度以来、四年ぶりに総

会を開催しました。現職員のほか、退

職した先輩諸氏、藤村同窓会副会長、

藤川事務局長、浜田前知事、高城元県

議会議長をはじめ県議会議員の先生、

小山校長にも出席していただき、世代

総会だよ

総会担当幹事を終えて

菅 幸二(観一56年卒)

成行真由美(観一56年卒)

令和六年度同窓会総会の総会担当幹事学年として、今回は

いつもと違った緊張感を持って参加しました。懇親会担当と

して、初めての総会に参加した時は、学年内のクラス担当幹

事決めに始まり、総会当日の参加及びお手伝いをお願いのた

めの同窓会を企画し、その後何度もクラス幹事会を行い、

同窓会総会に臨んだ事を大変懐かしく思い出しました。今回

も大変頼りになるクラス幹事の面々に助けられ、良い緊張感

の中、スムーズな総会担当の役目を果たせたと思います。

他の高校ではなかなかお目にかかれない規模の同窓会と聞

いています。毎年大先輩の元気な姿に驚かされ、初参加の担

当の懇親会での出し物に楽しませてもらう。繋いでいく役割

の役員、事務局は本当に大変なご苦労だと思いますが、皆さ

んの協力で長く続いていくことを祈念します。

平成六年度卒同窓会、令和六年度同窓会総会を終えて

小山 良造(観一平6年卒)

寶田真喜子(観一平6年卒)

令和六年一月に開催された平成六年度卒業生同窓会にご参加

いただきましたみなさま、誠にありがとうございました。皆様の

笑顔と再会の喜びに満ちたひとときは、私たち幹事一同にとっ

ても忘れられないものとなりました。

この三十年間、それぞれが歩んできた道は異なりますが、

母校で過ごした日々は私たちの共通の財産です。今回の同窓

会を通じて、再びその絆を確認し合い、新たな友情を育むこ

とができたことを嬉しく思います。

また、今回の同窓会総会を成功させるためにご協力いただ

いた年次幹事の皆様、事務局のみなさまに心より感謝申し上げ

ます。特に、遠方からお越しいただいた方々や、準備に尽

力してくださった方々には、深く感謝の意を表します。これ

からも、歴代の同窓生総会のつながりを大切に、次回

の再会を楽しみにしております。皆様のご健康とご多幸を

令和7年度 同窓会総会について

- ・令和7年5月25日(日)12時から観音寺グランドホテルで開催する予定で計画しています。
- ・出席希望の方は令和7年4月に各年次幹事の方を通して申し込みをお願いします。

# 母校だより

本校は創立百二十年の歴史を越えて、今新たな世紀へと歩んでいます。「我らに燃ゆる希望（のぞみ）あり。我らに高き矜持（ほこり）あり。我らに重き使命（しめい）あり」の校訓のもと、伝統である質実剛健の気風の中、勉学に、部活動に励んでいます。以下に、学校行事、大学合格状況、部活動状況を挙げてみます。

## 1. 学校行事



「令和6年度生徒教養講座」（5月27日）  
京阪神支部副会長 眞野 毅様（舘一49年卒）  
「産官学のライフシフトを経て～人生100年時代の生き方～」

## SSHの取り組み

令和6年度に生徒たちが参加したたくさんの行事のうちの一部を紹介します。

- SSH課題研究発表会を6月19日に鹿児島県立国分高等学校とオンラインで合同開催し、両校理数科3年生による研究発表を行いました。両校の1、2年生も発表を視聴し、発表に対して質疑を行い、先輩たちの研究内容を理解するだけでなく、いずれ自分たちが行っていく研究へのイメージを膨らませることができました。
- 第12回香川県高校生科学研究発表会が7月27日に香川大学で行われ、3年生12グループが課題研究の成果を発表しました。研究発表部門では最優秀賞、優秀賞をそれぞれ1グループが、ポスター発表部門では最優秀賞、優秀賞、サイエンスアイデア賞をそれぞれ1グループが受賞しました。1、2年生40名も見学で参加しました。この他の発表会として、8月7、8日に神戸市で行われたSSH生徒研究発表会をはじめとして、日本物理教育学会中国四国支部学術講演会におけるジュニアセッション（7月28日）、第10回はく科学研究プレゼンテーション大会（8月4日）、第26回中国四国九州地区理数科高等学校課題研究発表大会（8月19、20日）、マifesta（8月24日）に参加し、ステージ発表やポスター発表を行い、生徒たちは他校や研究者の方々と交流をしました。どの発表会や学会でも日頃の研究成果を堂々と発表しており、生徒たちは本当によく頑張っていました。
- 近年のオンライン交流の蓄積を生かして、今年もFESTAT 2024全国統計探究発表会（8月17日）を、バーチャル空間にて本校が主催し、全国20校22グループが研究発表や交流を行いました。
- また、外国人研究者を招いてのサイエンスダイアログ（7月23日）、川崎医科大学医学部医学科での研究室体験（8月1日～2

## 2. 大学合格状況

( ) 内は過年度生

北見工大	1	叡啓大	1
東北大	1 (1)	高知工科大	2
茨城大	1	高知県立大	1
筑波大	2 (1)	北九州市立大	3
千葉大	1 (1)	◇公立大小計	23 (1)
東京大	1	◇国公立大計	104 (22)
福井大	1 (1)	慶應義塾大	2 (2)
信州大	1	東京理科大	2 (1)
名古屋大	1	日本大	8 (8)
愛知教育大	1	法政大	3
滋賀大	2 (1)	明治大	4 (1)
京都工繊大	1 (1)	早稲田大	1 (1)
大阪大	5 (2)	京都産業大	14
大阪教育大	1	京都女子大	8
神戸大	3	京都薬大	1
奈良教育大	1	同志社大	13 (5)
鳥取大	4 (1)	同志社女子大	2
島根大	3	立命館大	14 (4)
岡山大	10 (4)	龍谷大	35 (3)
広島大	7 (3)	大阪医薬大	1
鳴門教育大	1	関西大	9 (2)
香川大	17 (1)	近畿大	30 (10)
香川大(経)	3	関西学院大	24 (1)
香川大(教)	4	甲南大	6 (1)
香川大(農)	1	神戸学院大	7
香川大(創造工)	3	神戸薬大	1
香川大(医・医)	1 (1)	神戸女子大	10 (6)
香川大(医・看護)	5	武庫川女子大	9 (4)
愛媛大	10 (2)	川崎医療福祉大	8
高知大	3 (1)	ノートルダム清女大	8
九州大	1 (1)	徳島文理大	13
宮崎大	1	高松大	2
◇国立大小計	81 (21)	四国学院大	4
茨城県立医療大	1	松山大	13
前橋工大	1	上記計	252 (49)
川崎市立看護大	1	その他の私立大学	131 (10)
滋賀県立大	1	◇私立大小計	383 (59)
大阪公立大	1	◇国公立短大小計	1
兵庫県立大	2	◇私立短大小計	2
奈良県立大	1	防衛大学校	1
島根県立大	1	◇準大学小計	1
岡山県立大	2	◇各種学校小計	6
尾道市立大	3 (1)	◎合計	497 (81)
県立広島大	2	◇就職	0

日)、大阪大学大学院工学研究科での研究室体験（7月31日～8月2日）、西はりま天文台や理化学研究所での自然体験合宿（8月7～9日）、阪大微生物病研究会瀬戸センター、株式会社サムソンを訪れる企業訪問研修（8月26日）を実施し、研究の方法や科学に関する幅広い知識を学ぶことができました。この学びを生かして、将来の夢や希望に向かって日々の学習に取り組んでくれれば幸いです。

日々の取り組みは、随時本校のウェブサイトでも発信していますので、ぜひご覧ください。





# 部活動状況

## 運動部

令和六年度香川県高等学校総合体育大会

◇全国大会出場  
☆四国大会出場

### ■陸上部

総合  
トラック  
フィールド  
3位 6位 5位

### ■卓球部

1000mm 池三宅 創太  
800mm 池三宅 修太  
500mm 池三宅 修太  
1500mm 池三宅 修太  
棒高跳 旭大西 亮暉  
砲丸投 旭大西 亮暉  
円盤投 旭大西 亮暉  
4×400m 大西山 遥光

### ■バスケットボール部

男子 一回戦 63-91 (丸亀高校)  
女子 一回戦 50-63 (丸亀高校)

### ■バレーボール部

男子 一回戦 63-91 (高松商業)  
女子 一回戦 50-63 (丸亀高校)

### ■バレーボール部

男子 一回戦 63-91 (高松商業)  
女子 一回戦 50-63 (丸亀高校)

### ■バレーボール部

男子 一回戦 63-91 (高松商業)  
女子 一回戦 50-63 (丸亀高校)

### ■バレーボール部

男子 一回戦 63-91 (高松商業)  
女子 一回戦 50-63 (丸亀高校)

### ■バレーボール部

男子 一回戦 63-91 (高松商業)  
女子 一回戦 50-63 (丸亀高校)

### ■バレーボール部

女子 団体戦 二回戦進出 (高松中央)  
ソフトテニス部 一回戦 0-3 (坂出工業)  
二回戦 0-3 (高松中央)

女子 団体戦 一回戦 0-3 (津田)  
二回戦 0-3 (尽誠学園)

女子 団体戦 一回戦 0-3 (津田)  
二回戦 0-3 (尽誠学園)

女子 団体戦 一回戦 0-3 (津田)  
二回戦 0-3 (尽誠学園)

### ■サッカー部

一回戦 8-0 (高専詫間)  
二回戦 1-8 (大手前)

### ■柔道部

個人 48kg級 ☆2位 藤川 仁琴

### ■剣道部

個人 一回戦 0-1 (善一)  
二回戦進出 0-2 (善一)

### ■弓道部

個人 一回戦 0-2 (善一)  
二回戦進出 0-2 (善一)

### ■山岳部

団体 出場 大西・土田 加藤・森野

### ■アーチェリー部

個人 一回戦 ☆1位 吉田 潤也  
二回戦進出 1-5 83 点 小山 泰季

### ■卓球部

個人 一回戦 2位 大川 潤也  
二回戦進出 1位 吉田 潤也

## 学芸部

### ■バンド部

個人 シングルズ ベスト64 川崎 蒼依 藤川 紗彩香

### ■新体操部

個人 出場 請川 心美

### ■水泳部

男子 バタフライ 100m ☆7位 丸岡 龍生 日向 太介

### ■野球部

令和六年度 第106回全国高等学校野球選手権大会 藤井学園寒川

### ■吹奏楽部

第72回全日本吹奏楽コンクール 香川県大会 A部門 銀賞受賞 C部門 銀賞受賞

### ■書道部

第52回全国高校書道展 準特選 細川 愛衣 前田 夢来 向井 乙葉 齋藤 仁子 牧野 小夏 齊藤 乙女

### ■写真部

第31回全国高等学校写真選手権大会 出場 相馬 心菜 川崎 万結 近藤 ち夏 齊藤 小夏 齋藤 乙女

### ■邦楽部

第47回全国高等学校総合文化祭 出場 大廣・田尾・西村 藤田・松浦・三好 大西・小林

### ■コーラス部

第48回全国高等学校総合文化祭 合唱部門出演 大谷賢・大谷美 永井・久保田 小川・小西・長谷川

## 定時制

### ■邦楽部

第47回全国高等学校総合文化祭 出場 大廣・田尾・西村 藤田・松浦・三好 大西・小林

### ■コーラス部

第48回全国高等学校総合文化祭 合唱部門出演 大谷賢・大谷美 永井・久保田 小川・小西・長谷川

### ■演劇部

第40回香川県高等学校総合文化祭演劇部門 香川県教育委員会教育賞 優秀賞・演出賞

### ■放送部

第61回香川県高校放送コンテスト 朗読部門 銀賞 大谷賢太郎 アナウンス部門 入選 高橋 海咲

### ■陸上競技

男子 三段跳 ◇2位 浦川 虎騎 豊田 人 山岡 鐘 井下 悠叶

### ■バドミントン競技

男子 学校対抗の部 ◇優勝

### ■陸上競技

女子 三段跳 ◇1位 大畑 綾斗 走幅跳 ◇2位 大畑 綾斗

### ■陸上競技

女子 走幅跳 ◇1位 大畑 綾斗 走幅跳 ◇1位 大畑 綾斗

### ■陸上競技

女子 走幅跳 ◇1位 大畑 綾斗 走幅跳 ◇1位 大畑 綾斗

# 頑張る後輩たち



野球部

この度は、野球部へのご支援ありがとうございました。打撃練習用のスタンドを購入させていただきました。甲子園出場を目標に日々精進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



サッカー部

この度は、サッカー部へのご支援ありがとうございます。サッカー部生徒たちがグラウンド整備をするための大型レーキ(3台)の購入に使わせていただきました。「尽くし、尽くされる」集団を目指し、県総体優勝を目標にこれからも努力を続けてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



吹奏楽部

吹奏楽部へのご支援ありがとうございます。いただいたご支援でスネアドラムを購入させていただきました。おかげで、充実した活動ができ、今年のコンクールやサマーコンサートにも使用させていただきました。部員一丸となって練習に励んでいますので、今後とも宜しく願い致します。



弓道部

弓道部へのご支援、ありがとうございます。弓を一張購入させていただき、毎日の練習に活用させていただいております。部員一同切磋琢磨して技を磨き、四国大会や全国大会への出場を目指して頑張ります。今後ともよろしくお願いいたします。



書道部

この度は書道部へのご支援ありがとうございました。書道パフォーマンスで使用する大筆を購入させていただきました。うどん県書道パフォーマンス大会や各種地域のイベントでも使用します。

大切に使っていきます。今後ともよろしくお願いいたします。



演劇部

この度は演劇部へのご支援ありがとうございます。音響用のミキサーとスピーカーを購入させていただきました。スタッフたちが普段の練習から機材に触れることができれば、平常心で大会に臨むことができます。今後も一人でも多くの人に感動を届けられるよう、誠実な活動を続けてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



天体部

この度は天体部への支援ありがとうございました。デジタルカメラを購入させていただきました。望遠鏡に接続し

つつ天体写真が撮れるようになりました。大切にさせていただきます。本当にありがとうございました。



茶道部

同窓会より支援していただき、敷板、お茶碗等を購入させていただきました。新しいお道具でお稽古に励み、新入生歓迎茶会や学校茶道合同親睦茶会では、落ち着いたお点前を披露することができました。次は観一祭でのお茶会に向けて頑張っています。ありがとうございました。

令和六年度 観一同窓会報  
発行人  
香川県立観音寺第一高等学校  
同窓会長 大久保 健二  
TEL 〇八七五 五四一五五  
ホームページアドレス  
<https://www.k1dousu.jp>



① コンビニ・スマホ決済  
金額欄の訂正は出来ません。ご家族の会員は、それぞれの用紙で別々に振り込んでいただくことになります。

② 郵便局で振り込む  
ご家族の会員の会費をまとめて1枚の用紙で振り込むことができます。通信欄に、必ずそれぞれの会員の氏名と卒年、旧姓等を正確にお書きください。

### 事務局からのお知らせと会費納入について

- 最近、会員名簿発行の時期に合わせ、観一同窓会事務局と名乗って、広告・寄付金の勧誘や、現住所を聞いてくることのあるようです。観一同窓会からの連絡は、すべて柁サラトを通じて会長名で出しています。ご注意ください。
- 令和6年度会費は2,000円です。
- 同窓会は、会員の皆様に納入していただいた会費によって運営されています。コンビニ・スマホ決済または郵便局から振り込みいただき、同窓会の活動にご協力ください。また、同一住所の会員の方は一つにまとめて年長の方にお送りしています。ご家族の会員の方は、左記のいずれかの方法でご入金ください。
- 会費の納入は**令和7年3月末日**までをお願いします。